

個別施策	項番	取り組み内容		スケジュール					指標名・目標値						
		前期実行計画	後期実行計画(案)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	前期実行計画		後期実行計画(案)				
									指標	現状値	目標値	指標	実績値	目標値	
立ち上げるチャレンジ	1	◎潜在的な起業・創業希望者の掘り起こしのため、 まちふれ親子教室や子ども起業塾 など、子ども向けの事業を実施します。 ◎学生・シニアの方々など幅広い世代に向けて起業・創業の魅力を伝えるセミナーや情報発信を行います。	◎潜在的な起業・創業希望者の掘り起こしのため、 まちふれ親子教室や子ども起業塾 など、子ども向けの事業を実施します。 ◎学生・シニアの方々など幅広い世代に向けて起業・創業の魅力を伝えるセミナーや情報発信を行います。	子ども・シニア向け事業の検討・実施						(1)セミナー等の実施回数	1回/年 (2017年度)	3回/年 (2023年度)	(1)セミナー等の実施回数	14回/年 (2022年度)	12回/年 (2028年度)
	2	◎起業・創業を希望する方、関心がある方を対象に、事業計画の作成や資金調達などのニーズに対する個別相談やセミナーを行います。	◎起業・創業を希望する方、 副業や兼業 に関心がある方を対象に、事業計画の作成や資金調達などのニーズに対する個別相談やセミナーを行います。	ニーズに沿った起業・創業の支援(個別相談、セミナーの実施)						(1)創業スクールの参加者数	49名/年	250名(累計)	(1)創業スクールの参加者数	192名/年 (2019年度～2022年度の平均)	300名(累計)
	3	◎起業・創業希望者の課題解決に向けた、個別相談会やセミナーを実施します。 ◎町田創業プロジェクトによる起業・創業希望者への支援を行います。	◎起業・創業希望者の課題解決に向けた、個別相談会やセミナーを実施します。 ◎町田創業プロジェクトによる起業・創業希望者への支援を行います。	起業・創業希望者の課題に応じた支援(個別相談、セミナーの実施)						(1)「起業家カード」の発行枚数	104枚/年	700枚(累計)	(1)「起業家」カードの発行枚数	221枚/年 (2019年度～2022年度の平均)	1,250枚(累計)
										(2)町田商工会議所、町田新産業創造センターにおける創業相談件数	405件/年	2,500件(累計)	(2)町田商工会議所、町田新産業創造センターにおける創業相談件数	531件/年(2019年度～2022年度の平均)	3,000件(累計)
	4	◎多様化する起業・創業のニーズに応じたきめ細かい支援を実施するため、民間の創業支援機関と連携した事業を行います。また、民間の支援機関同士の連携を促進します。 ★創業支援施設等に対する立地奨励制度を活用し、 創業支援の担い手を拡充 します。	◎多様化する起業・創業のニーズに応じたきめ細かい支援を実施するため、民間の創業支援機関と連携した事業を行います。また、民間の支援機関同士の連携を促進します。 ◎創業支援施設等に対する立地奨励制度を活用し、 創業支援施設等の立地を支援 します。 ★ 創業支援に関する情報発信など、市内コワーキングスペース等と連携した取り組み を行います。	民間の創業支援機関同士の連携事業						(1)民間の創業支援機関同士が連携した事業件数	1件/年 (2017年度)	2件/年 (2023年度)	(1)民間の創業支援機関同士が連携した事業件数	5件/年 (2022年度)	5件/年 (2028年度)
				創業支援施設等の立地支援						(2)創業支援施設の立地件数	なし (2017年度)	2件(累計)	(2)創業支援施設の立地件数	なし (2022年度)	1件(累計)
5	◎町田新産業創造センター入居者や、創業スクール等の受講生のマッチングイベント(交流会)を実施します。 ★町田創業プロジェクトを受講された方や事業拡大に伴い町田新産業創造センターを退去された方などが情報交換や事業連携を行える ネットワークを構築 し、創業者の支援や創業後のアフターフォローを 行える体制を構築 します。	◎町田新産業創造センター入居者や、創業スクール等の受講生のマッチングイベント(交流会)を実施します。 ◎町田創業プロジェクトを受講された方や事業拡大に伴い町田新産業創造センターを退去された方などが情報交換や事業連携を行える 機会を提供 し、創業者の支援や創業後のアフターフォローを 行います 。	マッチングイベントの実施(町田新産業創造センター入居者交流会等)						(1)マッチングイベントの実施回数	1件/年 (2017年度)	2件/年 (2023年度)	(1)マッチングイベントの実施回数	2件/年 (2022年度)	2件/年 (2028年度)	
								(2)アフターフォロー 体制の構築	なし (2017年度)	支援体制構築及び実施 (2023年度)	(2)アフターフォローの 実施	実施 (2022年度)	実施 (2028年度)		
6	◎投資家とのマッチングやクラウドファンディングの活用など、事業拡大に向けた多様な資金調達を支援します。 ◎ 起業・創業間もない方が有利な条件で融資を受けられるよう、創業者向けの融資制度を拡充 します。	◎投資家とのマッチングやクラウドファンディングの活用など、事業拡大に向けた多様な資金調達を支援します。 ◎ 起業・創業後、事業継続や事業拡大できるよう、町田創業プロジェクトによる支援を通じ、有利な条件で融資 を行います。	起業・創業後の多様な資金調達の支援(クラウドファンディング活用支援等)						(1)クラウドファンディングの支援件数	なし (2017年度)	10件(累計)	(1)クラウドファンディングの支援件数	なし (2022年度)	10件(累計)	
			創業者向け融資の実施						(2)市の融資制度において創業支援特例を受けた件数	1件/年 (2017年度)	20件/年 (2023年度)	(2)市の融資制度において創業支援特例を受けた件数	35件 (2022年度)	200件(累計)	

個別施策	項番	取り組み内容		スケジュール					指標名・目標値								
		前期実行計画	後期実行計画(案)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	前期実行計画			後期実行計画(案)					
									指標	現状値	目標値	指標	実績値	目標値			
拡げる チャレンジ	2-(1)-① 産業財産権に関する啓発・取得の支援	7	○産業財産権を取得する際の、費用の一部を補助します。 ◎日本弁理士会(関東会)等と連携し、事業者等の権利取得の啓発に向けた産業財産権に関する相談会・セミナー等を開催します。 ★自社以外が保有する産業財産権を活用した商品開発を支援します。	◎産業財産権を取得する際の、費用の一部を補助します。 ○日本弁理士会(関東会)等と連携し、事業者等への産業財産権取得に関する普及啓発事業を行います。	産業財産権取得に関する費用の補助						(1)産業財産権取得に対する補助件数	8件/年 (2017年度)	12件/年 (2023年度)	(1)産業財産権取得に対する補助件数	28件/年 (2022年度)	40件/年 (2028年度)	
	2-(1)-② 環境変化に応じた商業事業者等の販売促進の支援	8	★ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピック等の国際大会をきっかけとした外国人観光客の増加に対応するための各種取り組み(キャッシュレス化、多言語対応等)を行う事業者を支援します。 ★商業事業者等の新規顧客開拓及び売り上げ増進に向け、EC等を活用した販路拡大の支援を行います。	○商業事業者等の新規顧客開拓及び売り上げ増進に向け、ECサイト、SNSなど多様な販路促進策導入に向けた普及啓発事業を行います。 ◎生産性向上や人手不足対策のための各種取組を行う事業者を支援します。 ◎販路拡大支援事業を通じて、新たな商品発掘、販路拡大、商品企業PRの支援を行うと共に、地域循環型経済(ローカルファースト)の推進を図ります。	多様な販売手法(キャッシュレス、EC関連等)に関するセミナー開催						(1)新たな販売手法(キャッシュレス、EC関連等)に関するセミナーの実施件数	なし (2017年度)	2件/年 (2023年度)	(1)多様な販売手法(キャッシュレス、EC関連等)に関するセミナー開催件数	5件/年 (2022年度)	5件/年 (2028年度)	
					新たな販売手法導入支援の実施							(2)新たな販売手法の導入支援の実施	なし (2017年度)	実施 (2023年度)	(2)新たな販売手法導入支援(デジタルマンツーマン支援等)件数	54件/年 (2022年度)	60件/年 (2028年度)
					販路拡大支援(カタログギフト)事業の実施							(3)カタログギフトへの参加企業数	—	—		—	40社/年 (2028年度)
	2-(1)-③ 新しいビジネスモデルや新技術の導入に挑戦する事業者を支援	9	★シェアリングエコノミーに関するセミナー等を開催し、新しいビジネス手法や新技術の導入を推進します。 ★新たな商品やサービスを開発する事業者が行う実証実験に対して支援を行います。	○新しいビジネス手法や新技術の導入を推進するため、セミナー等を開催し、情報提供を行います。 ◎事業者が行う新たな商品やサービスの開発や実証実験に対して支援を行います。 ★事業者が新商品の開発や改良等を行うため、研究機関等が保有する研究施設や大型設備機器を利用する場合に補助を行います。	新しいビジネス手法や新技術の導入に関する情報提供						(1)新しいビジネス手法や新技術の導入に関する情報提供の実施件数	なし (2017年度)	1件/年 (2023年度)	(1)新しいビジネス手法や新技術の導入に関する情報提供の実施件数	2件/年 (2022年度)	2件/年 (2028年度)	
					開発・実証実験の支援						(2)実証実験の支援件数	なし (2017年度)	2件(累計)	(2)新商品開発・実証実験の支援件数	6件 (2022年度)	50件(累計)	
	2-(2)-① 自社の技術を生かし、競争力を高める取り組みを支援	10	○事業者が開発する新規性・有用性の高い新商品・サービスの認定制度を設け、販路拡大や付加価値向上を支援します。 ◎トライアル発注認定事業者等に対し、販路拡大等に向けたビジネスアドバイザー等の派遣を行います。	○事業者が自ら開発する新規性・有用性の高い新商品・サービスを「トライアル発注認定商品」として認定し、販路拡大や付加価値向上を支援します。 ◎トライアル発注認定事業者等に対し、販路拡大等に向けたビジネスアドバイザー等の派遣を行います。	町田市トライアル発注認定制度の実施						(1)新商品・サービスの認定件数(トライアル発注認定件数)	24件 (2017年度)	48件 (2023年度)	(1)トライアル発注認定商品の認定件数	13件/年(2019年度～2022年度の平均)	75件(累計)	
					ビジネスアドバイザー等の派遣						(2)ビジネスアドバイザー等の派遣を活用した延べ事業者数	なし (2017年度)	9件(累計)	(2)ビジネスアドバイザー等の派遣を活用した延べ事業者数	2件/年(2019年度～2022年度の平均)	20件(累計)	
2-(2)-② 町田の特色や農産物を生かした商品・サービスの開発、ブランド化の促進	11	○町田の特色や農産物を生かした郷土色溢れる個性豊かな食品・お菓子・工芸品等を「町田市名産品」として認定し、市内外へ向けた周知や販路拡大を支援します。 ○高い評価を受けている市内のお店を「町田私の好きなお店大賞」に選定し、市内外へ向けた周知や販路拡大を支援します。 ○「まちだシルクメロン」等、市内の特産品等を活用した商品開発を支援します。また、開発された商品を認定し、販路拡大を支援します。	○町田の特色や農産物を生かした郷土色溢れる個性豊かな食品・お菓子・工芸品等を「町田市名産品」として認定し、市内外へ向けた周知や販路拡大を支援します。 ○高い評価を受けている市内のお店を「町田私の好きなお店大賞」に選定し、市内外へ向けた周知や販路拡大を支援します。 ○「まちだシルクメロン」等、市内の特産品等を活用した商品開発を支援します。また、開発された商品を認定し、販路拡大を支援します。	名産品認定						(1)まちだ名産品のれん会のイベント出店件数	11件 (2017年度)	15件 (2023年度)	(1)まちだ名産品のれん会のイベント出店件数	5件 (2022年度)	12件 (2028年度)		
				名産品認定						(2)町田市私の好きなお店大賞受賞店舗数	84件 (2017年度)	110件 (2023年度)	(2)町田私の好きなお店大賞投票数	1,999票/年 (2022年度)	3,000票/年 (2028年度)		
				特産品等を活用した商品開発支援						(3)まちだシルクメロンを活用した認定商品数	8件 (2017年度)	15件 (2023年度)	(3)まちだシルクメロン等特産品を活用した商品数	3件/年(2019年度～2022年度の平均)	15件(累計) (2028年度)		
2-(2)-③ 営業支援や展示会出展支援を通じた販路拡大の促進	12	○事業者が各種見本市や展示会に出展する際の経費に対する補助等を行います。 ◎トライアル発注認定事業者等に対し、販路拡大等に向けたビジネスアドバイザー等の派遣を行います。【再掲】	○事業者が各種見本市や展示会に出展する際の経費に対する補助等を行います。 ◎トライアル発注認定事業者等に対し、販路拡大等に向けたビジネスアドバイザー等の派遣を行います。【再掲】	各種見本市・展示会への出展支援						(1)各種見本市・展示会等出展支援件数	17件/年 (2017年度)	20件/年 (2023年度)	(1)各種見本市・展示会等出展支援件数	27件/年 (2022年度)	30件/年 (2028年度)		
				ビジネスアドバイザー等の派遣【再掲】						(2)ビジネスアドバイザー等の派遣を活用した延べ事業者数【再掲】	なし (2017年度)	9件(累計)	(2)ビジネスアドバイザー等の派遣を活用した延べ事業者数【再掲】	2件/年(2019年度～2022年度の平均)	20件(累計) (2028年度)		
2-(3)-① 異業種・異分野との連携機会の創出	13	○日常では接触機会が少ない事業者(例: 商工業者と農業者等)同士のマッチングや情報交換を図るため、異業種・異分野との連携促進を目的とした交流会を開催します。	○日常では接触機会が少ない事業者(例: 商工業者と農業者等)同士のマッチングや情報交換を図るため、関係機関と協力しながら異業種・異分野との連携促進を目的とした交流会を開催します。	異業種・異分野間の交流会開催						(1)交流会の開催回数	7回/年 (2017年度)	8件/年 (2023年度)	(1)交流会の開催回数	8件/年(2019年度～2022年度の平均)	8件/年 (2028年度)		
2-(3)-② 連携による新たな価値の創出に関する支援	14	○農工商の連携により、新たな価値を持つ商品を開発する取り組みを支援します。 ○創業者と既存事業者との連携を促進します。 ★自社以外が保有する産業財産権を活用した商品開発を支援します。【再掲】	○異業種・異分野間での連携により、新たな価値を持つ商品を開発する取り組みを支援します。	異業種・異分野間での新商品・サービス開発の支援						(1)連携により、事業化・商品化された件数	24件 (2017年度)	44件 (2023年度)	(1)異業種・異分野連携による新商品・新サービス開発の相談・補助件数	—	3件(累計)		

個別施策	項番	取り組み内容		スケジュール					指標名・目標値						
		前期実行計画	後期実行計画(案)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	前期実行計画			後期実行計画(案)			
									指標	現状値	目標値	指標	実績値	目標値	
ビジネスしやすく、働きやすいまちづくり	4-(1)-① 多様な働き方を実現するための環境づくり	23	○ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む市内の事業所を表彰します。 ◎事業者や働く人に向けたセミナー等を開催し、情報提供を行います。 ★テレワークや在宅ワークといった新しい働き方の推進等により、子育て世代やシニア人材の活躍を促進します。 ★シェアオフィスやコワーキングスペース、サテライトオフィスの立地を促進します。	○ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む市内の事業所を支援します。 ◎事業者や働く人に向けたセミナー等の開催や、働き方に関する情報提供などを通して、子育て世代やシニア人材の活躍を促進します。 ★シェアオフィスやコワーキングスペース、サテライトオフィスの情報を発信します。	ワーク・ライフ・バランスの推進					(1)働き方に関するセミナー等の実施回数(市内開催)	3回/年	20回(累計)	(1)労働関連セミナー等の参加者数(市内開催)	339人(2022年度)	450人(2028年度)
	4-(1)-② 心地よく働き続けることができる環境づくり	24	○中小企業の従事者に対する福利厚生や、従業員のための相談の場を提供します。	○中小企業の従事者に対する福利厚生や、従業員のための相談の場を提供します。	中小企業の従事者に対する福利厚生の提供					(1)町田市勤労者福祉サービスセンター会員事業所数	922事業所(2018年度)	930事業所(2023年度)	(1)町田市勤労者福祉サービスセンター会員事業所数	739事業所(2022年度)	739事業所(2028年度)
	4-(2)-① 事業者サポート体制の充実	25	★市と産業支援機関、金融機関等が効果的に事業者をサポートしていくための体制づくりに向けて、必要な調査・検討を行います。	○支援情報の提供や、各種書類の作成支援など、「経営のかかりつけ医」的な支援を行うため、市と産業支援機関、金融機関等に加え、土業やコンサルティング業等と連携し、事業者をサポートします。	経営課題等に応じた専門家個別相談会の開催【再掲】					(1)事業者サポート体制の構築に向けた調査・検討	なし(2017年度)	方向性の決定(2023年度)	(1)町田商工会議所専門相談の相談者数【再掲】	273人/年(2022年度)	300人/年(2028年度)
	4-(2)-② 多様な資金調達支援	26	○町田市中心小企業融資制度及び小規模事業者経営改善資金利子補助制度に基づき、金融機関から融資を受けた際の利子の一部を補助します。 ◎事業者のニーズに応じて、利子補助制度の見直しと拡充を図ります。 ○投資家とのマッチングやクラウドファンディングの活用など、事業拡大に向けた多様な資金調達を支援します。【再掲】	○町田市中心小企業融資制度及び小規模事業者経営改善資金利子補助制度に基づき、金融機関から融資を受けた際の利子の一部を補助します。 ◎事業者のニーズに応じて、利子補助制度の見直しと拡充を図ります。 ○投資家とのマッチングやクラウドファンディングの活用など、事業拡大に向けた多様な資金調達を支援します。【再掲】	町田市中心小企業融資制度の運用					(1)市融資制度の事業承継メニュー活用件数【再掲】	なし(2017年度)	10件(累計)	(1)市の融資制度において創業支援特例を受けた件数【再掲】	35件(2022年度)	200件(累計)
					制度の見直しと拡充の検討及び実施						(2)クラウドファンディングの支援件数【再掲】	なし(2017年度)	10件(累計)	(2)クラウドファンディングの支援件数【再掲】	なし(2022年度)
	4-(2)-③ 市内におけるオフィスや工場の新設・規模拡大を支援	27	○市内の事業所数や市税の増収に向け、市の立地や業種の集積等の特性に応じた企業誘致を推進します。 ○起業・創業者を含む既存の事業者が市内で事業を発展的に継続できるよう、事業所の増設や移転、操業環境の改善・向上に向けた取り組みを支援します。	○市内の事業所数や市税の増収に向け、市の立地や業種の集積等の特性に応じた企業誘致を推進します。 ○起業・創業者を含む既存の事業者が市内で事業を発展的に継続できるよう、事業所の増設や移転、操業環境の改善・向上に向けた取り組みを支援します。	企業立地の促進					(1)企業等立地件数	2事業者(累計)(2017年度)	10事業者(累計)	(1)企業立地件数	1件/年(2019年度～2022年度の平均)	10事業者(累計)
	4-(2)-④ 町田の特色や強みを生かした事業者の集積を促進	28	★ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピック等の国際大会をきっかけとした外国人観光客の増加に対応するための各種取り組み(キャッシュレス化、多言語対応等)を行う事業者を支援します。【再掲】 ★多摩都市モノレールの延伸に伴うハードの変化を契機としたビジネスの新たな集積や、個人的な個人商店等、魅力的な事業者の立地を促進します。 ★シェアオフィスやコワーキングスペース、サテライトオフィスの立地を促進します。【再掲】	○多摩都市モノレールの延伸に伴うハードの変化を契機としたビジネスの新たな集積や、個人的な個人商店等、魅力的な事業者の立地を促進します。 ★シェアオフィスやコワーキングスペース、サテライトオフィスの情報を発信します。【再掲】	インバウンド対応の支援					(1)シェアオフィス等の立地件数【再掲】	なし(2017年度)	2件(累計)	(1)市内シェアオフィス等との連携による情報発信【連携】	—	実施(2028年度)
	4-(2)-⑤ 町田で働く魅力の発信	29	◎潜在的な起業・創業希望者の掘り起こしのため、まちふれ親子教室や子ども起業塾など、子ども向けの事業を実施します。【再掲】 ◎学生を対象としたインターンシップや出張授業等を実施します。 ★職住近接や多様な働き方など、町田で働くことの魅力を発信します。	○潜在的な起業・創業希望者の掘り起こしのため、まちだキッズアントレプレナープログラムなど、子ども向けの事業を実施します。【再掲】 ◎学生を対象としたインターンシップや出張授業等を実施します。 ◎表彰制度を拡充し、市内中小企業の魅力を発信します。	子どもや学生を対象とした職業体験等の実施					(1)子どもや学生を対象とした職業体験等の実施回数	2回/年(2017年度)	4回/年(2023年度)	(1)子どもや学生を対象とした職業体験等の実施回数	14回/年(2022年度)	12回/年(2028年度)
					表彰制度の見直し	拡充した表彰制度の実施					(2)職住近接等、町田で働く魅力のPR	なし(2017年度)	実施(2023年度)	(2)拡充した表彰制度の実施	—
	4-(2)-⑥ 産業支援に関する有効な情報発信	30	★各機関の支援情報の効果的な発信媒体等を検討し、事業者が必要な情報を分かりやすく得ることができる仕組みを構築します。 ◎事業者が支援情報に気軽にアクセスでき、支援機関からの情報をタイムリーに受け取ることができる媒体として、SNS等を活用した情報発信を強化します。 ○産業に関する各種の基礎データを収集する調査を行い、事業者に提供します。	○事業者が支援情報に気軽にアクセスでき、支援機関からの情報をタイムリーに受け取ることができる媒体として、SNS等を活用した情報発信を行います。 ★社会状況等の変化から生じた、町田市産業を取り巻く課題を把握し、適切に対応するため、地域経済現況調査を実施します。	事業者ニーズに即した情報発信					(1)事業者ニーズに即した情報発信の仕組みの構築	なし(2017年度)	構築(2023年度)	(1)事業者ニーズに即した情報発信	実施(2022年度)	実施(2028年度)
4-(3)-① コト・トキ・モノ消費を楽しむことができる「商店街」の育成支援	31	○商店会が主体となるイベントの開催やまちなみの整備、情報発信の強化等に対する支援を行います。 ◎商店会の運営や事業がより効果的・効率的に実施されるよう、各商店会の課題を抽出、解決するための専門家派遣を行います。	○商店会が主体となるイベントの開催やまちなみの整備、情報発信の強化等に対する支援を行います。 ◎町田市内の店舗の利用促進と認知度の向上、歳末期にあわせた売上向上を図るため、商店街スタンプラリーを実施します。	商店会のイベント・ハード整備等に対する支援					(1)商店会のイベント・活性化事業数	46件/年(2017年度)	46件/年(2023年度)	(1)商店会のイベント・活性化等事業数	40件/年(2022年度)	46件/年(2028年度)	
				商店街スタンプラリーの実施						(2)商店会に専門家を派遣した案件数	なし(2017年度)	60件(累計)	(2)商店街スタンプラリーへの参加者数	5,814人(2022年度)	7,000人(2028年度)
4-(3)-② 町田の産業の魅力発信	32	○町田市の産業をPRするイベント(「キラリ☆まちだ祭」等)を開催します。	○町田市の産業をPRするイベント(「キラリ☆まちだ祭」等)を開催します。	「キラリ☆まちだ祭」等の開催					(1)イベント(「キラリ☆まちだ祭」等)の来場者数	130,000人/年(2018年度)	150,000人/年(2023年度)	(1)イベント(「キラリ☆まちだ祭」等)の来場者数	80,126人/年(2022年度)	150,000人/年	